

長崎 NEWS WEB

◀ 長崎の深掘り記事

◀ 長崎放送局 トップ

小中学校と高校の不登校の児童と生徒 8年連続で過去最多更新

10月31日 18時40分

フリースクールの役割高まる
子どもたちの居場所

昨年度、長崎県内の国立を除く小中学校と高校で不登校の状態にある児童と生徒の数はおよそ4500人と過去最多となったことがわかりました。

文部科学省は各都道府県などを通して、全国の小中学校と高校などを対象に不登校やいじめなどの状況

を毎年調査していて、昨年度の結果を公表しました。

文部科学省と長崎県によりますと、昨年度、県内の国立を除く小中学校と高校で年間30日以上欠席した不登校の状態にある児童と生徒は4477人で、前の年度と比べて687人増え、8年連続で過去最多を更新したということです。

不登校の子どもがコロナ禍を経て急激に増えていて、県では、学校に通えない状況が続く、学びの場が学校だけではないという認識が広がったことが背景の1つにあるとみえています。

県児童生徒支援課は「不登校の理由はさまざまで複雑にからみあっていることが多いが、子どもたちに低年齢のころから寄り添い、学校内に安心して過ごせる場所を作るほか、民間のフリースクールなど関係機関が支えられるよう連携していきたい」としています。

また、国立を除く小中学校と高校、それに特別支援学校で認知された「いじめ」の件数は2393件で、前の年度と比べて344件増えました。

【フリースクールの役割 高まる】

県内の不登校の状態にある児童や生徒が過去最多となるなか、子どもたちの「居場所」としてフリースクールの役割が高まっています。

ことし6月に不登校の子どもを持つ親たちが開いた川棚町のフリースクールでは、学校を休みがちな小学生から高校生までの20人余りが通っています。

このフリースクールは、安心できる“居場所”としての機能を重視していて、子どもたちは週4日の開所日に合わせて好きなときに利用し、1人で自分の興味があることに取り組んだり、仲間やスタッフと遊んだりして自由に過ごすことができます。

この日は、小中学生およそ10人が集まり、近くの公園で縄跳びなどをして体を動かしたあと、スクールに戻って好きな動画を見たり、カードゲームをしたりしていました。

フリースクールや保護者によりますと、利用する子どものなかには、スクールに通ううちに外に出かけるようになったり、進んで勉強をするようになったりする子どももいるということです。

フリースクールを運営する団体の荒瀬奈穂子代表は「子どもたちは友だちと楽しく過ごすなかで自信を持つようになって、不思議なことに学校に気持ちが向くようになっ

全国のニュース



自民 国民 経済対策など
政策の案件ごとに両党間
協議で一致 20時16分



ドジャースがワールドシ
リーズ制覇 大谷翔平 山
本由伸が所属 19時13分



北海道 大学生死亡事件
被害者のカードで現金引
き出しか 20時28分



ハロウィーンの渋谷
区“来ないで” 新宿でも
路上飲酒禁止措置
20時41分



台風21号 沖縄地方は厳
重警戒 3日にかけ西日本
東日本も警戒を
20時02分



“特捜部主任検事 違法取
り調べ容認”告発受理 本
格捜査へ 21時27分



日本シリーズ DeNA ソ
フトバンクに3連勝 26
年ぶり日本一に王手
23時33分

▶ [全国のニュースを見る](#)

ている。前向きに社会に出て行く力になっているように感じている」と話していました。

その上で、フリースクールの必要性について、「子どもたちが学校に行けなくなった場合、家しか居場所がないと、できるはずの経験ができずに大事な子供時代を一人ぼっちで過ごすことになってしまう。仲間ができて楽しいと思える場所があることがすごく大事だと思う」と話していました。

長崎のニュース

長崎県 2日 大雨の見込み 土砂災害や低地の浸水などに警戒 10月31日 17時20分 ▶

自転車運転中の罰則強化 1日 改正道路交通法施行で啓発活動 11時40分 ▶

県の来年度予算編成方針発表 予算配分の選択と集中進める方針 17時45分 ▶

小中学校と高校の不登校の児童と生徒 8年連続で過去最多更新 18時40分 ▶

没後10年 元長崎市長 本島等さんをしのぶ会 18時50分 ▶

ドラフト会議 1位指名 中村優斗投手 母校の高校生に活躍誓う 18時59分 ▶

有効求人倍率 1.3 5倍 3 2か月連続で 1.3 倍以上の高水準 14時34分 ▶

◀ 長崎のニュース一覧へ戻る

シェアする  

NHK

NHKについて ご意見・お問い合わせ	プライバシーセンター プライバシーポリシー NHK一般サイト プライバシーノーティス (パーソナルデータの取り扱い)	放送番組と著作権	NHKインターネットサービス利用規約
-----------------------	---	----------	--------------------

Copyright NHK (Japan Broadcasting Corporation). All rights reserved.許可なく転載することを禁じます。このページは受信料で制作しています。